

配管条件

- ・流速分布の乱れによる測定誤差をなくすため、検出端の設置場所に関して直管長が必要です。下表を参照して設置場所を選定してください。
- ・液体（測定対象が常に配管内に充満し、気泡が含まれない場所に設置することが必要です。

区分	上流側直管長	下流側直管長
90° ベント		
ティー		
拡大管		
収縮管		
各種弁	<p>上流側弁で流量調節をする場合</p>	<p>下流側弁で流量調節をする場合</p>
ポンプ		

必要直管長（1 測線測定の場合） [JEMIS 032-1987 規格より] [D は配管の呼び径]